

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第1区)

東京都選挙管理委員会

これからの日本 8本の柱

- 1 命を大切にしよう**
24時間対応の苦情相談窓口の開設。
公営の人材派遣組織を開設し、失業者やひきこもりに職を斡旋し、ベーシックインカム的に最低賃金と食事を保障する。
- 2 環境先進国**
今の大人は全員が次世代により良い地球環境を残す責任を負っていると考えられます。
水素ステーションの増設と燃料電池車の普及。
停電時の非常用発電機にもなります。
プラスチックゴミの減量化。
- 3 防災国**
水道、電気、ガス、鉄道等の主要インフラ「ライフライン」は良質のサービスを安定的に供給することが経営の使命と考えます。そのためにライフラインの公営化を進めます。
老朽化した橋や下水道等インフラの整備を進めます。
歩行者用、自転車用道路を整備し、3年後を目標に自転車競技ワールド関東甲信越を開催します。
年2回の各地方広域防災訓練を実施します。
- 4 食料自給率向上**
地産地消の推進。地元産品を食べましょう。
農林水産業の振興。
①の公営人材派遣組織を通じて、各地域の農業支援。
- 5 東京一極集中による都市の過密と地方の過疎の緩和**
相方納得のうえで企業を地方に誘致し、人口を分散させる。
- 6 言論の自由な国(風通しのいい国)**
情報公開推進。
公文書記録保管の厳格化。
- 7 公平公正な社会**
選挙制度を改革し、供託金を1/10に、TV中継での公開討論会を数回開催。
集団ストーカー犯罪、冤罪被害者の厳罰化。
- 8 文化立国**
文化財保護の支援。
学術研究の支援。

コロナは検査を増やし、陽性者を全員隔離治療し、陰性者は通常生活。

東京第1区 衆議院議員候補

目指す日本の姿

自己責任に基づいた真の自由

思いやりの有る温かい心

物が豊かになっても人は幸せにはなれない。それはなぜか。物が豊かになると人は物に執着するようになります。食べ物の場合も同じで、食べ物が豊富になると有難みが薄れ、粗末に扱うようになり、ついに命を大切にしないようになるので、ついに命を大切に改めるには「思いやり」つまり「他人の悲しみ苦しみを自分の事の様に受け止めて同情する心」を養う必要があります。



無所属
ないとう
ひさお

日本を切り拓く

失われた30年を終わらせ、成長する日本へ!

しがらみを断ち切り、低迷を打破する政治への変革

- 効果のある新型コロナ対策を!**
- ICTを活用した迅速な検査体制
 - 平時の仕組みにとらわれない医療危機対応
 - 実証的な社会実験の積極展開
- 安心して暮らせる社会保障制度改革**
- 全国民への最低所得保障制度の導入
 - 税制とセットにした所得再分配
 - 同一労働同一賃金の実現
- このままではいけるのか? 首都の防災対策**
- 医療機関やタワマンの非常用燃料供給強化
 - 海上輸送をフル活用した災害対策の推進
- 成長のための改革を!**
- 企業・団体からの政治献金を廃止
 - 規制改革による公平・オープンな競争環境の実現
 - 分野を明確に定めた成長戦略の策定
- 子育て支援充実・公教育の立て直し!**
- 民間ノウハウも導入した公教育の充実
 - 教員の残業代支払いを実現
- 信頼ある政治の実現を!**
- 不正廃棄や改ざんを許さない公文書管理
 - 国会議員報酬3割カットの身を切る改革
 - 中抜きなど不正を許さないオープン・公正な発注制度



日本維新の会公認
小野たいすけ
泰輔

小野泰輔 プロフィール

1974(昭和49)年4月 東京都目黒区生まれ
1987(昭和62)年3月 小平市立小平第9小学校卒業
1990(平成2)年3月 小平市立小平第3中学校卒業
1993(平成5)年3月 海城高等学校卒業
1999(平成11)年3月 東京大学法学部卒業
1999(平成11)年7月 アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア株式会社)入社
2000(平成12)年7月 衆議院議員 藤島正之 公設秘書
2002(平成14)年8月 明豊ファシリティアークス株式会社入社
2008(平成20)年4月 熊本県政策調整委員就任
2010(平成22)年4月 熊本県政策委員(知事補佐担当)就任
2012(平成24)年6月 熊本県副知事就任
2020(令和2)年7月 東京都知事選挙出馬(61万票獲得)

【趣味】 三線(琉球民謡)、テニス、ゴルフ、ドライブ
【好物】 日本酒、ラーメン、かつ丼、ペーパースター
【家族構成】 妻、長男(2011年生)、双子の女兒(2015年生)の5人家族
【好きな政治家】 アウグストゥス、徳川家康
【座右の銘】 精神の自由

国会での仕事 2017年11月 ⇄ 2021年10月

- 2017~18年 財務金融委員会筆頭理事
▶森友学園問題で、国会の「予備的調査」を実施。
- 2018~19年 決算行政監視委員会委員長
▶「行政目安箱」の活性化。
1日7000円の委員手当てを全額国庫に返納。
- 2019~21年 財務金融委員会委員
▶コロナ禍で苦しむ中小・小規模・個人事業者の納税猶予、減免を主張。住宅ローン利用者の返済スケジュールの変更を金融機関に要求。

海江田万里 プロフィール

- 1949年東京生まれ
- 1972年慶応義塾大学卒業
- 1993年日本新党から衆議院選挙出馬、初当選
- 1996年民主党結党に参画
- 2010年内閣府特命担当大臣に就任(管内閣)
- 2011年経済産業大臣に就任
- 2012年民主党代表に就任
- 2017年立憲民主党に参画

現在、立憲民主党常任顧問、立憲民主党税制調査会会長をつとめる。

野党と市民が力を合わせて取り組む政策

- 憲法に基づく政治の回復。
- 科学的知見に基づく新型コロナウィルス対策の強化。
- 格差と貧困を是正する。
- 地球環境を守るエネルギー転換と地域分散型経済システムへの移行。
- ジェンダー視点に基づいた自由で公平な社内の実現。
- 権力の私物化を許さず、公平で透明な行政を実現する。

海江田万里が特に力を入れて取り組む政策

- 核のない平和な日本を創ります。
- 先ず核禁止条約締結国会議にオブザーバー参加すべきです。
- 持続可能な社会保障を確立します。
- 全ての国民に共通の最低保障年金を創設します。
- 格差を正す税制改革を行います。
- 消費税を時限で5%に引き上げ、インボイス制度を凍結します。
- 中小・小規模事業者の過剰な債務を減免します。
- 新しいルールを作って、中小小規模企業の再生を支援します。
- 羽田新飛行ルート撤回を撤回させます。
- 超党派「羽田低空飛行見直し」のための議員連盟を会長として、住民と力を合わせて新飛行ルートを撤回させます。



かい え だ
海江万里

比例代表も **自民党**へ

命と経済を守る

努力が報われる社会へ

すべての人が生まれ育った境遇に関係なく何歳になっても新たなチャンスをつかめる世の中をしたい
子ども達にキラキラ輝く未来を夢みてほしい
国難を乗り越え これまでの延長線上ではない新たな日本をつくるために政治と行政とビジネス 日本と海外での私の経験を最大限に活かして 全力投球します!

プロフィール

- 1974年3月15日東京都生まれ。東京大学法学部卒、コロンビア大学経営学修士(MBA)。
- 通商産業省、内閣官房を経て、ボストンコンサルティンググループ、エルメスジャパンに勤務。
- 第46回衆議院議員総選挙で東京1区(千代田区・港区・新宿区)から初当選。
- 第三次安倍改造内閣にて外務大臣政務官を務める。
- 現在、当選3回。自民党経済産業部会長代理。
- 衆議院財務金融委員会委員、厚生労働委員会委員、拉致問題特別委員理事。

公明党推薦

山田みき5つの政策

- 感染症と災害から命と暮らしを守る
当たり前だった日常を失って初めて、私達は社会の脆弱さに気づかされました。国と自治体の連携は十分か、緊急時の体制に不備はないか、行政と民間企業、地域、NPO等との協力体制をどのように構築するか。不断の行政改革とともに対策を進め、感染症や災害に強い国づくりを目指します。
- 揺るぎない外交・防衛で国益を守る
日本の国家主権と領土領海への脅威に対して毅然とした外交姿勢で臨み、国民の命と平和な暮らしを守ります。自由と民主主義の価値観のもと、新たな国際秩序をリードします。安全保障の観点から、製造業の国内回帰、医薬品の安定供給を進めます。新しい時代に即した憲法改正に取り組めます。
- 超高齢化社会へ安心の社会保障を
来るべき超高齢化と人手不足の時代に備えて、誰もが安心できるセーフティネットを整備します。バリアフリー推進やICT活用で介護の負担軽減を図ります。現行の年金制度を拡充し、増え続ける医療費の抑制のために歯科医療をはじめ予防医療に力を入れ、国民皆保険制度を守ります。
- 安心の子育て、未来を生きる教育を
子ども達に日本人としての感性を育み、時代の変化に対応できる教育を進めます。保育の充実、学費負担軽減、ひとり親家庭支援など、親が安心して仕事ができる環境を整備します。働き方改革を推進し、生涯教育の機会を広げ、何歳になっても新たなチャンスをつかめる社会を目指します。

政策と実績はこちら
https://miki-yamada.com/



自民党公認
山田みき

投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票

10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党名」を記載

特例郵便等投票

※新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている
有権者は特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限 10月27日(水) 午後5時まで
投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

衆議院議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置
期間が10月20日(水)から10月31日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方
(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認
いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3syuugiinsen1.metro.tokyo.lg.jp/>

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒